

科目名	社会学		時期		時間	単位
担当教員	非常勤講師		2年次	前期	30時間	1単位
科目設定理由	看護の対象である人間は、身体的・精神的・社会的側面をもつ統合体である。社会学は、社会現象の実態や現象の起こる原因に関するメカニズムを解明するための学問であり、看護は人と社会の関係に大きく関連する専門的な営みである。そこで、個人が所属する社会について学び、社会的側面から人間理解を深める力を養うため当該科目を設定した。					
学習目標	1 日本の家族の現状について基礎的な知識を身につける 2 家族をとりまく社会の仕組みと人間関係のありかたについて、社会学的なものの見方と知識を身につける					
授 業 計 画						
回数	項目	内 容			備 考	
1	社会学ガイダンスと「近代家族」の登場と変遷	社会学の基本的視点と近代家族の概念について紹介します。			講義	
2	近代家族の問題類型と基本的性格	私たちが自然に受け入れている「近代家族」の特徴と問題について考えます。			講義	
3	近代家族と恋愛観の変遷	家族を形成するきっかけとしての恋愛について考えます。			講義	
4	家族責任とジェンダー	知らず知らずのうちに身につけているジェンダー（自己の性のらしさ）について考えます。			講義	
5	家事労働と感情労働	ふだん何気なく行っている家事労働の意味について考えます。			講義	
6	感情労働と社会	社会は「感情を使う仕事」によって成り立っている状況について考えます。			講義	
7	男性性（男らしさ）と社会	社会において「男らしさ」とはどんな意味が与えられているかについて考えます。			講義	
8	家族における親密性と暴力	親密性の共同体である家族においてなぜ暴力が発生するのかについて考えます。			講義	
9	もう一つの家族-里親制度について-	家族にとって血縁関係の有無は必要不可欠なものなのかについて考えます。			講義	
10	近代家族と社会的ひきこもり	なぜひきこもるのか？について家族との関係から考えます。			講義	
11	ペットは「家族」か？	人間に飼われている動物たちは「家族」となり得るのかについて主観的家族観から考えます。			講義	
12	学歴と「愛情」	誰もが一度は考える「なぜ勉強するのか」について教育社会学の観点から考えます。			講義	
13	家族と結婚の社会学	非婚化と少子高齢化が同時進行する日本社会において家族を形成する意味について考えます。			講義	
14	近代家族のこれから	家族を形成することの意味を問い直します。			講義	
15	試験					
使用テキスト	特に使用しません。					
参考図書・資料等	参考資料は授業で配布します。					
評価方法	筆記試験					